

## <大学改革>

### ■教育

#### 1. 初年次の気づきプログラム

～将来の夢や目標を早期に発見させるためのカリキュラム改革～

- ・初年次教育改革についてのフレームワークを決定した。  
詳細内容については2014年度に決定する。
- ・2014年度教職課程について、文部科学省より認可通知。

#### 2. アクティブラーニングの充実

～自らの課題を発見し、計画を立て、解決する力を養うための実践型・体験型プログラムの構築～  
<事例紹介>

- ・神戸研究学園都市大学ゼミプレゼンテーション大会（ホテル業界からのテーマ：よい眠りをコンセプトとした「レム」を進化させよう）を開催。本学からは22チーム105名が参加。なお本学後藤ゼミ生のチームが優勝を飾った。
- ・日産自動車連携・企画プレゼンテーション大会を開催。本学からは19チーム87名が参加し、清水ゼミ生が優勝、山下ゼミ生が2位・3位、東ゼミ生が特別賞を獲得した。
- ・神戸市連携・神戸産農水産物ブランド化戦略提案プレゼンテーション大会「にさんがろくプロジェクト」を実施。本学からは13チーム55名が参加し、高橋ゼミ生が『神戸産給食』で最優秀賞を受賞した。
- ・その他にも「ひょうごカフェバル」、「兵庫県加古郡稲美町活性化プロジェクト」、「神戸市バス企画」などにも参加し、一定の成果をあげた。

#### 3. チームビルディング力を高める人材育成プログラム

～少人数型・参画型教養教育カリキュラムの構築～

- ・リテール人材育成プログラム（リテール事業コース） 8/7～10 実施 25名参加
- ・観光人材育成プログラム（観光まちづくりコース） 8/5～10 実施 31名参加
- ・観光人材育成プログラム（ホテル事業コース） 【前期】9/10～13 実施 35名参加  
【後期】2/3～6 実施 34名参加
- ・観光人材育成プログラム（旅行事業コース） 2/7・8・10・11 実施 26名参加

### ■入試

#### 1. 入学結果

- ・2015年度新学部学科コースにおけるアドミッション・ポリシーを策定した。
- ・オープンキャンパス来場者数 2,063名（前年度 2,146名）
- ・志願者数 1,706名（前年度 1,784名）、入学者数 780名（前年度 761名）

#### 2. 広報戦略の確立と実施

- ・新聞雑誌掲載記事数 378件（前年度比 102%）

- ・本学公式フェイスブックページの「いいね！」件数 1,103 件（前年比 129%）
- ・「リテール」を切り口とした流科大ファンブック、角川マガジンス社と提携した流科大ウォーカーを刊行し、オープンキャンパス来場者等への対面広報機会において PR を実施した。
- ・マスコミへのプレスリリースを定期的に発信し、報道機関の取材へ繋がった。

## ■学生生活

### 1. 課外活動活性化のための支援制度再構築

- ・公認クラブ加入者は学生全体の 43%（前年度比 105%）
- ・主なクラブ実績
  - ＜硬式野球部＞阪神大学野球連盟 2 部西リーグ準優勝
  - ＜軟式野球部＞1 部昇格、西日本大会出場
  - ＜男子ゴルフ部＞2 部昇格、＜女子バレーボール部＞3 部 3 位、
  - ＜男子バスケットボール部＞関西学生連盟 1 部、西日本選手権ベスト 8、
  - ＜少林寺拳法部＞世界大会出場 2 名
- ・クラブ昇格を目指すサークルの設立（女子ゴルフ、男子ハンドボール、女子ラグビーなど）

### 2. ルール・マナー、規律性を身につけるための仕組みづくり

- ・クラブ及びボランティア学生によるクリーンキャンペーン（校内及び近隣清掃活動）を年間通じて実施した。
- ・2014 年 4 月の全面禁煙に向けて、キャンパス全面禁煙の掲示板を学内各所へ設置し学生への告知を徹底するなど、学生の喫煙率低下に向けた取り組みを実施した。

## ■キャリア開発（就職活動サポート）

### 1. 学生が自らの「個性」や「売り」を認識するためのキャリア支援制度再構築

- ・就職率 98.2%（就職決定者÷就職希望者）（前年度 97.5%）
  - 84.3%（就職決定者÷（卒業者数－進学者数））※留学生を除く
  - 81.0%（就職決定者÷（卒業者数－進学者数））（前年度 79.4%）
- ・4 月以降 150 社以上に協力頂き 4 年生対象学内企業説明会を実施し、延べ約 1000 名が参加した。（参加率 20%増）
- ・12 月以降 180 社以上に協力頂き 3 年生対象学内企業説明会を実施し、延べ約 4,000 名が参加した。（企業数 20%増）
- ・キャリア科目受講者にインターンシップ先企業を紹介し、約 140 名が参加した。
- ・8 月にキャリア探検隊を継続実施し 75 名の学生が企業訪問し、業界研究を実施した。（訪問先：製造業、卸売業、金融業、小売業等）（前年度 34 名）
  - ※キャリア探検隊…人気企業への就職を目指すために、実際の業務現場を訪問し理解を深めるプログラム
- ・希望進路等の把握のため、10 月～1 月にかけて就職希望者の 70%以上の学生と個人面談を実施した。
- ・父母懇談会でご父母を対象とした個別就職相談会を実施した。（年 4 回）

## 2. 特定の資格や職業を目指すカリキュラムの構築

- ・資格講座受講者数約 800 名弱、資格受験者数約 650 名
- ・1～3 年生対象に公務員講座を実施。1 年生 60 名、2 年生 15 名、3 年生 15 名が受講した。

### <組織力・経営力強化>

#### ■意思決定プロセス

#### 1. 理事会のリーダーシップの強化および中内学園中長期計画（N-PLAN）の法人・大学全体での共有徹底

- ・「オンリーワン・ナンバーワン施策（初年次教育プログラム、リテール人材育成プログラムをはじめとする教育プログラム、学生の規律性徹底）」などを重点項目とした 2014 年度事業計画について決定し、目標達成に向けた取り組みを遂行する。

#### ■財務構造

#### 1. 3 大経費の予算統制による財務構造の磐石化

- ・各部署配分予算を適性にコントロールし、人件費・教育研究費・管理経費の 3 大経費ともに予算内にて運用した。

#### ■投資計画

#### 1. 大学改革における戦略的な運用・投資計画

- ・中長期計画に基づく年度予算に従って、国債の購入や仕組み預金などによる計画的な投資を実施した。（運用原資 160 億円、総資産 376 億円）
- ・メディアセンターのパソコン等の情報機器類を最新バージョンに入れ替えた。
- ・RYUKA DINING（レストラン）1 階に女子学生専用パウダールームを設置し、奥のスペースをカフェスタイルをイメージした明るい雰囲気改装した。
- ・キャンパス内での Wi-Fi 全面接続を可能とした

### <学園・大学の存在価値明確化>

#### ■リテール科学研究所の発展

#### 1. 日本におけるリテール分野の研究教育において本学園が第一人者となるための施策検討

- ・流通用語集作成に向け、リテール関係の各協会と意見交換会を実施した。今後は、2016 年度の完成を目指し、流通用語の選定・辞典化作業を実施。
- ・新日本スーパーマーケット協会主催のコーネル大学プログラムを本学にて開催し、学長および教員複数名が講義を実施した。

#### ■2015 年度の学部学科コースの新設・再編（3 学部 7 学科 16 コース）

##### <商学部>

- ・経営学科  
リテールマネジメントコース

経営戦略コース

会計コース

- ・マーケティング学科  
マーケティングコース  
流通システムコース

<経済学部>

- ・経済学科  
現代経済コース  
地域まちづくりコース
- ・経済情報学科  
経済情報コース  
情報システムコース

<人間社会学部>

- ・人間社会学科  
社会システムコース  
生活文化コース  
心理コース
- ・観光学科  
観光事業コース  
ホテル・ブライダルコース
- ・人間健康学科  
健康マネジメントコース  
スポーツ健康コース

■海外との学術交流として SARD 第 11 回ワークショップを台湾で実施した

テーマ：小売業、サービス業の国際化、フランチャイズビジネスの可能性

参加：40名

参加国：アメリカ、カナダ、スペイン、チュニジア、ニュージーランド、中国、韓国、タイ、  
日本の計 9 カ国が参加

内容：上記テーマに基づき論文 18 本の研究発表と質疑応答、ディスカッションを行った。